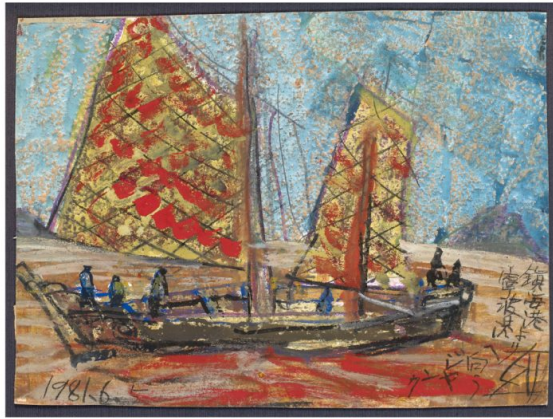


展示 6.9～6.25

大阪府20世紀美術コレクション

須田剋太展 『街道をゆく』挿絵原画 -韓国・中国のみちをゆく-

[トップ](#) >> [イベント](#) >> 須田剋太展 『街道をゆく』挿絵原画 -韓国・中国のみちをゆく-



《鎮海港より寧波港へ向かうジャンク》1981年

1971年より「週刊朝日」にて連載されていた司馬遼太郎著『街道をゆく』。その挿絵を連載当初より1990年まで担当した須田剋太による『街道をゆく』挿絵原画展を開催いたします。

1906年に埼玉県で生まれた須田はほぼ独学で洋画を学び、1934年に寺内萬治郎の推薦で光風会に参加します。1941年頃に関西へ転居し、新文展、日展などで入選を重ね具象絵画でその評価を確立しました。しかし1949年に長谷川三郎と出会ったことで抽象に転向、その後は抽象と具象の両方を描き活躍。晩年には書や陶板の作品を手がけるなど、その表現手法は多岐にわたります。

大阪府は1990年にその挿絵原画1861点の寄贈を受けました。『街道をゆく』で須田が司馬とともに旅し描いた街道は、日本各地の諸道と海外(モンゴル、オランダ、アイルランド、フランスなど)も含め、63ヶ所にも及びます。今回の展示ではその作品の中から、韓国、中国を描いた作品をご覧いただけます。初期のモノクロームで描かれた作品から、徐々に色彩豊かになっていく1980年代の作品まで、およそ60点を展示します。この機会に是非、須田剋太の作品世界をお楽しみください。

開催概要

会期 | 2017年6月9日(金)～6月25日(日) ※月曜休館

時間 | 11:00～19:00(最終日のみ11:00～16:00)

入場料 | 無料

会場 | enoco 4F ルーム1

主催 | 大阪府立江之子島文化芸術創造センター(enoco)

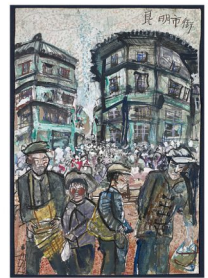
後援 | 朝日新聞社



《鎮海山に鎮座する大徳寺の僧侶》1977年



《鎮海 鎮海山》1985年



《鎮海街》1981年

サイトポリシー・
プライバシーポリシー

指定管理者

バナー広告募集

> enocoについて

> 事業紹介

> フロアガイド

> レンタルスペース

> お知らせ・プレスリリース

> メルマガ登録

> ニュースレター

> お問い合わせ

> アクセス

Like 17

ツイート



